

## Polar Glaciological Data (試行版) について

### ●Polar Glaciological Data(試行版)とは？

南極域や北極域などの観測で得たデジタルデータの web 上の集積場所。データを持っている研究者や学生（データホルダー）が自分に必要なデータがダウンロードでき、手元にある自分の観測データをアップロードできる機能がある。

このシステムの目的は、極地雪氷に関する基本的なデータに関係者で共有して、共同研究をしやすくするとともに、現在各個人が管理しているデータの安全性を高めるシステムを構築する事です。皆でデータを共有するという観点に立つと、一つファイルをダウンロードしたら、一つファイルをアップロードすることが望ましい。なお、現在の Polar Glaciological Data (試行版) は、菊地時夫先生（高知大学理学部）がボランティアで作成したシステムである。

### ●アップロードするファイルについて

WindowsXP で読み書きできるファイル。1つのファイルは当面 2MB 未満とする。Office2007用のファイルは、Office2003に変換してからアップロードすること。

### ●アップロードするファイル名の規則（空白は入れない）

- ・既出版データの場合

例 Kameda\_surface\_mass\_balance(Fig6)\_JG\_54(184)\_107-116(2009).xls

Kameda\_total-solar-eclipse(Figs4-8)-JGR-D(2009).xls

(著者名\_観測要素(図番号)\_掲載雑誌名\_巻(号)\_ページ(掲載年).xls)

掲載雑誌名は省略記号を用いる。

国際誌：JG: Journal of Glaciology, JGR, GRL, Nature, Science など

国内誌：PS (Polar Science), PMG (Polar Meteorology and Glaciology, NIPR Symp. Polar Meterol. Glaciol.), AR(南極資料), Seppy, JARE (JARE Data reports) , Arctic (NIPR Arctic Data reports)など

- ・未出版データの場合

Kameda\_snow\_crystal\_photo(unpublished)\_in\_2003-04\_at\_Dome\_Fuji.doc

(著者名\_観測項目(unpublished)\_in\_観測年\_at\_観測場所.doc)

### ●アップロードするファイルにつける参照データ（メタデータ）

エクセルなどのファイルの場合は、以下のメタデータをファイルに書き込むこと。

- ・観測要素 (Element)

データの種類を記載する。例 surface mass balance

- ・観測地点 (Observation site)

観測年を記載する。例 Dome Fuji

- ・観測年 (Observation year)

観測年を記載する。例 1995-2006

- ・参考論文 (Reference)

出版論文を記載する。未出版データの場合は unpublished と記載。

例：Kameda, T., H. Motoyama, S. Fujita, S. Takahashi (2008): Temporal and spatial variability of surface mass balance at Dome Fuji, East Antarctica, by the stake method from 1995 to 2006. *Journal of Glaciology*, 54(184), 107-116.

- ・図番号 (Number of Figure)

参考論文での図番号を記載。例 Fig6

- ・データ責任者 (Data holder)

データ作成者を記載。例 Takao Kameda

- ・連絡方法 (Contact person)

データ責任者の連絡先（メール、電話、FAX）

・メタデータおよびデータの例

Description of data  
 Element Surface mass balance  
 Observation site Dome Fuji  
 Observation year 1995-2006  
 Reference Kameda, T., H. Motoyama, S. Fujita, S. Takahashi (2008): Temporal and spatial variability of surface mass balance at Dome Fuji, East Antarctica, by the stake method from 1995 to 2006. *Journal of Glaciology*, **54**(184), 107-116.  
 Number of Figure Fig.6  
 Data holder Takao Kameda (Kitami Institute of Technology, Japan)  
 Contact (E-mail) kameda@mail.kitami-it.ac.jp  
 TEL 0157-26-9506  
 FAX 0157-25-8772

	SMB ( $\text{kg m}^{-2} \text{ a}^{-1}$ )	Standard deviation of SMB ( $\text{kg m}^{-2} \text{ a}^{-1}$ )	Standard error of SMB ( $\text{kg m}^{-2} \text{ a}^{-1}$ )	Measurement Interval	Number of days
1995	28.1	13.2	2.2	1995/1/25-1996/1/15	355
1996	31.6	14.6	2.4	1996/1/15-1997/1/20	371
1997	23.3	22.6	3.8	1997/1/15-1998/1/15	365
1998	25.8	31.7	5.3	1998/1/15-1998/12/17	336
1999	33.2	21.5	3.6	1998/12/17-1999/12/6	354
2000	21.6	15.2	2.5	1999/12/6-2001/1/20	411
2001	20.1	14.5	2.4	2001/1/20-2001/12/8	322
2002	25.6	21.5	3.6	2001/12/8-2003/1/13	401
2003	36.3	17.7	2.9	2003/1/13-2004/1/15	367
2004	23.7	17.2	2.9	2004/1/15-2005/1/16	367
2005	33.0	17.0	2.8	2005/1/16-2006/1/6	355
2006	22.6	17.0	2.8	2006/1/6-2007/1/9	368
Average	27.1				364.3
Cumulative	324.9				4372

\* Polar Glaciological Data (試行版) を使用したい方は、亀田まで連絡してください (kameda@mail.kitami-it.ac.jp)。その際に件名にPolar Glaciological Dataと入れてください。

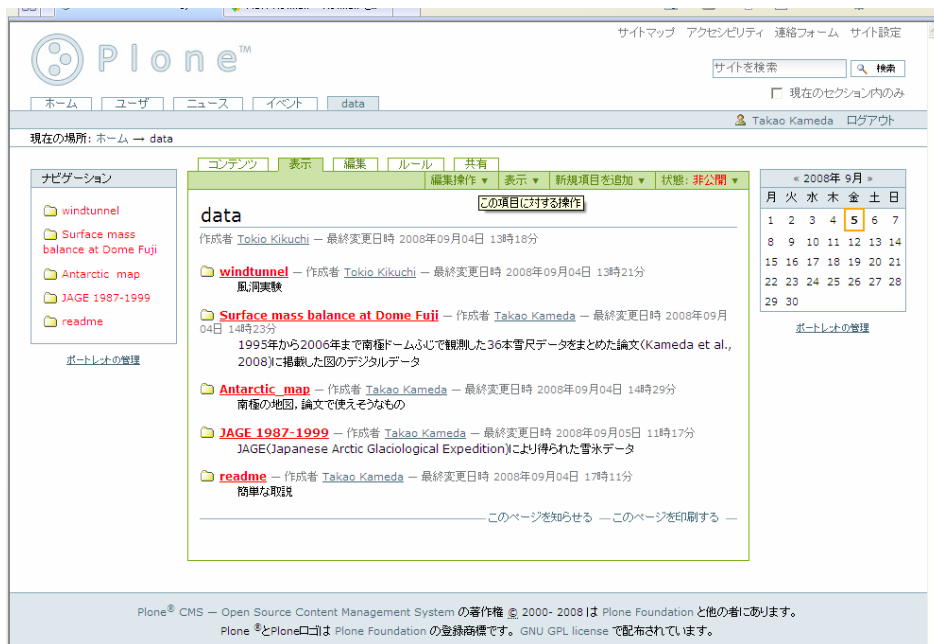
## ●Polar Glaciological Data の使い方

1. ユーザー名とパスワードを入力する。以下の画面が表示される。

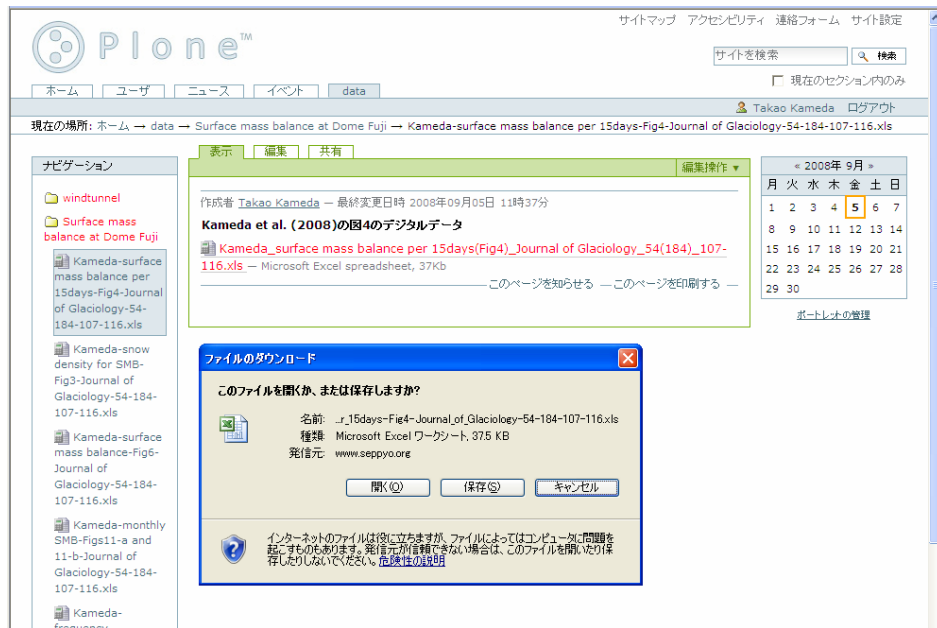


2. アップロードされているファイルを見る場合

画面上部の **data** をクリックする。**data** フォルダ内に保存されている共有フォルダ (以下の例では, windtunnel, Surface mass balance at Dome Fuji など) を見ることができる。



3. アップロードされているファイルをダウンロードする場合。  
画面左端のナビゲーション内に表示されているフォルダをクリックすると右側の画面にファイル名が表示される。ファイルをクリックするとダウンロードできる。



4. 手持ちのファイルをアップロードする場合  
1) ファイルのアップロード

画面左端のナビゲーション内にて、アップロードしたいフォルダを選び、右側の画面で「新規項目を追加」をクリック。「ファイル」を選ぶ。一番下のファイル欄で、自分のPCの中でアップロードしたいファイルを選び、説明欄にファイルの説明を短めに書く（日本語もしくは英語）。タイトルの入力省略することも可能。



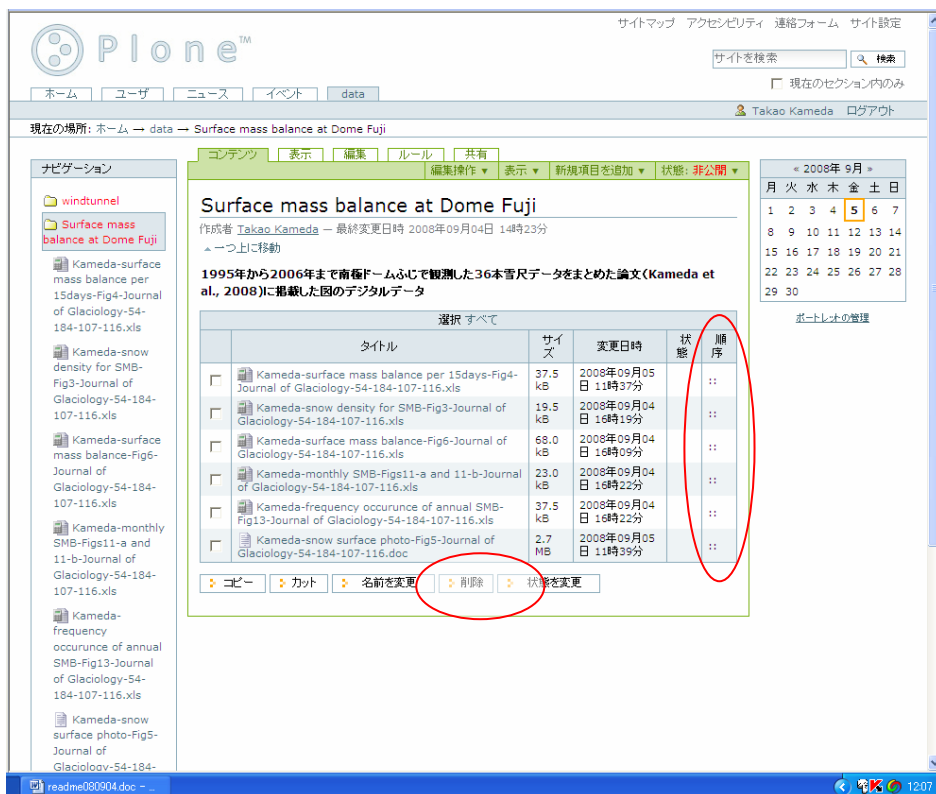


2) アップロードしたファイルを削除方法

**コンテンツ**を選ぶ。削除したいファイルの左側をクリックして、下側の**削除**を押す。

3) アップロードしたファイルのフォルダ内での表示順入れ替え

**コンテンツ**を選ぶ。右端の順序をクリックすると、選ばれているファイルの色が変わる。そのままドラッグすると、そのファイルの表示順を入れ替えることができる。



## 5. フォルダの生成方法

コンテンツを選び、その下にある「一つ上に移動」をクリックして「data」の階層に行く。ここで新規項目を追加をクリック。フォルダを選んで、フォルダ名を入力するとフォルダが生成される。フォルダ名は入れてあるファイルを説明する名前にすること（英文）。

The screenshot shows the Plone CMS interface. The current location is 'ホーム → data'. The 'コンテンツ' menu is open, and the '一つ上に移動' button is circled in red. The '新規項目を追加' dropdown menu is also circled in red, showing options like 'イベント', 'コレクション', 'ニュース項目', 'ファイル', 'フォルダ', 'ページ', 'リンク', and '制限'. The 'フォルダ' option is highlighted. Below the menu, a table lists the contents of the 'data' folder:

タイトル	サイズ	更新日時	状態	順序
<input type="checkbox"/> windunnel	1 kB	2008年09月04日 13時18分	非公開	::
<input type="checkbox"/> Surface mass balance at Dome Fuji	1 kB	2008年09月04日 14時23分	非公開	::
<input type="checkbox"/> Antarctic map	1 kB	2008年09月04日 14時29分	非公開	::
<input type="checkbox"/> JAGE 1987-1999	1 kB	2008年09月05日 11時17分	非公開	::
<input type="checkbox"/> readme	1 kB	2008年09月04日 17時11分	非公開	::

At the bottom of the table, there are buttons for 'コピー', 'カット', '名前を変更', '削除', and '状態を変更'.